

つながる手と手

～はなかわからの

メッセージ～



第 35 号



もくじ

- 当院回復期リハビリテーションでの取り組みについて
- 2023 花川病院夏祭り
- 夏祭りにてよさこいを披露しました
- 花川病院の医療ソーシャルワーカーの役割
- 鶏肉の林檎マヨネーズ焼き
- レバンガ北海道
- 花川病院外来について
- 睦美町内会「ふる里夏まつり」に参加しました





当院回復期リハビリでの取り組みについて

【回復期リハビリテーションの取り組みの紹介】

今年の夏も、当院庭園の畑の利用を再開しました。7月8月は気温も高く、熱中症や脱水に十分配慮しながら患者様に実施していただきました。元々入院前に庭仕事や畑仕事をしていた患者様は、屋外での活動では生き生きとされています。実際に作業を行った患者様からは「外に出られて気分転換になった」「楽しかったからまた行きたい」「今日も水やりに行かないと」と前向きな言葉が多く聞かれています。



院内では行わない「しゃがみ動作」の練習にもなります。また畑の草取りから苗植えまで行うので、患者様の満足度も高く、「入院している時に出来ると思わなかった」と笑顔でお話されることが多いです。

リハビリで屋外歩行練習中の患者様も畑リハビリの様子をご覧になり「リハビリを頑張っている人がいるから頑張らないと。励みになるね。」と相乗効果になっています。

今年も綺麗なトマトが
なりました。



当院では敷地内を活かし患者様の生活や状態に応じたリハビリテーションを実施しています。

当院の取り組みについてはホームページ、ブログもぜひご覧ください。



2023 花川病院夏祭り

7月14日（金）夏祭りを開催しました。コロナ禍以前はご家族や地域の方もお招きして開催していましたがここ数年は患者様のみの参加で開催しています。当日はお天気にも恵まれ、屋外では職員による「よさこい」や「おみこし」を観ながら綿あめ、フルーツフルト、かき氷とお祭りのメニューをお楽しみ



いただき、院内でも射的、ガラポン、輪投げ、また各コーナーを回るスタンプラリーも開催しました。患者様、職員ともに笑顔のあふれる時間になり日頃とは違う雰囲気楽しんでいただけたことと思います。当院では感謝祭などの季節に応じた行事を実施しブログや広報誌でたくさん紹介をしていきたいと思っています。ぜひご覧ください！！

（地域連携相談センター さの）

夏祭りにてよさこいを披露しました



久しぶりに屋外ふくめての花川病院夏祭りが開催されました。リハビリテーション部では、よさこい経験者と新人を中心として、よさこいを披露することができました。よさこいチームのメンバーは当日暑い中頑張ってくれたのはもちろんですが、約1か月前からリーダーを中心に演舞内容の選定から開始し、踊ったことのないスタッフも頑張って練習を積み重ねました。その甲斐もあってか事前の天気予報では、雨予報でしたが、祭りの日が近づくにつれて天気予報も晴れに向かっていき当日を迎えることができました。ひいき目を差し引いても、パッションにあふれた演舞で伝わるものが多かったかと思います。お祭りの際には私はいつも思うのですが、本当に患者さん皆良い顔するのですよ！！生きていく喜びといひましようか、スタッフは、それで勇気づけられたり、この笑顔をまた見たいと思うのです。頑張って準備して、やって良かったな、またやりたいなと思ったりします。今後何らかの形で、地域の皆様にもこのパワーを感じていただければと思う次第です。いつになるかはまだわかりませんが、お会いできることを楽しみにしています。

（PT まえだ）



花川病院の医療ソーシャルワーカーの役割

当院では、医師・看護師・リハビリスタッフ・管理栄養士・薬剤師・医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）など、各専門職が入院から退院までチームで患者様の生活を支えています。病気やケガの治療を終えて、集中的なリハビリテーションを受けていただくにあたり、私たち医療ソーシャルワーカーは、入院前の生活や環境、患者様・ご家族が心配されていること、リハビリの目標などを確認し、さまざまな制度を活用しながら、



お一人お一人に合わせた相談、具体的な提案を行っています。

【具体的には】

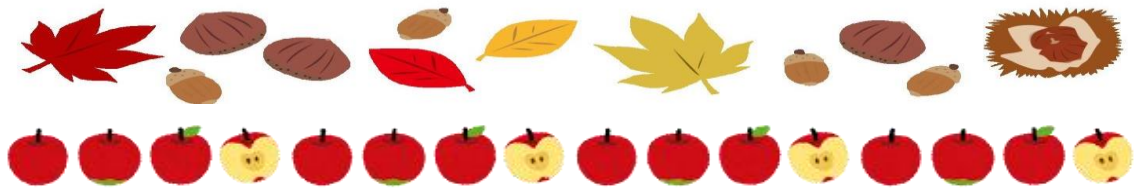
- 1・入院時より、介護保険の説明、申請の支援
- 2・退院先に合わせて、相談窓口の紹介（地域包括支援センター、ケアマネジャー）
- 3・患者さんの回復状態、ご家族の介護体制、家屋環境に合わせて、
住宅改修（手すり）や福祉用具（ベッド・車いす）など環境面の提案
- 4・退院後の家事、買い物、入浴、リハビリテーションなど、サービスの提案
- 5・自宅生活が難しい場合、施設の紹介



患者様、ご家族が安心して退院後の生活に移行できるよう、院内外のさまざまな専門職と連携しながら相談支援を行っています。

当院の医療ソーシャルワーカーが所属する地域連携相談センターには7名の医療ソーシャルワーカーと保健師1名、広報・事務担当者2名の計10名でさまざまなご相談をお受けしたり、出張講座や健康教室、ボランティア活動、地域活動など多岐にわたり、患者様、ご家族、地域の方に関わらせていただいております。今後も当院の取り組みなどを紹介させていただきます。

（地域連携相談センター とみい）



鶏肉の林檎マヨネーズ焼き

お料理好きの患者様からマヨネーズと林檎を混ぜるとおいしいよ！と教えて頂いたことから誕生したレシピ！ぜひご自宅でもお試しください！

材料(2人分)

鶏もも肉	120g
食塩・胡椒	少々
★醤油	10g
★みりん	10g
★上白糖	5g
マヨネーズ	10g
林檎	1/3個



栄養価(一人あたり)
221Kcal 蛋白 12g 塩分 0.8g

作り方

- ①鶏肉は食べやすいサイズにカットし、塩コショウで下味をつける。
★を混ぜ合わせ照りだれを作っておく
- ②林檎をすりおろし、マヨネーズと混ぜ合わせる。
※少し食感を出したい時は林檎をスライスや粗目にすりおろしても
美味しいです！
- ③フライパンに油をひき、鶏肉を焼く。
火が通ったら混ぜ合わせた★を鶏肉に塗りもう一度焼く
- ④鶏肉の上に林檎マヨを乗せ、オーブンでマヨネーズに色がつくまで焼いて
完成！



ワンポイント



完成した鶏肉の下に敷くとさらに美味しい！

～林檎ソース～

余った林檎をすりおろし、上白糖と白ワインでアルコールが飛ぶまで煮詰めます。

塩コショウ、ナツメグで味を調えれば完成！
白ワインがない時は料理酒と酢を混ぜ合わせても
OK！

(栄養科 なかの)





レバンガ北海道

花川病院も応援しておりますレバンガ北海道が所属する B リーグは現在オフシーズン。来たる 2023-24 シーズンの開幕は 10 月と残りわずかとなりました。2019-20 シーズンから続いた新型コロナウイルスによるさまざまな制限がありましたが、昨年より収容人数制限緩和による収容率 100%での試合開催や、2022-23 シーズン途中からは一部声出し応援の解禁など徐々に活気を取り戻しつつあります。感染対策のため引き続き自粛中ですが、新型コロナウイルス



ス感染拡大前はホームアリーナである北海きたえーるにて花川病院ブースの出展や花川病院オフィシャルブログでの速報記事の掲載など精力的に応援活動をしております。花川病院ではレバンガ北海道のほかに、北海道プロ野球独立リーグに所属する石狩レッドフェニックスの応援もしております。

そんな折 2022-23 シーズンレバン

ガ北海道公式戦花川病院冠ゲームにおいてレバンガ北海道×花川病院×石狩レッドフェニックスのコラボレーションが実現しました。レッドフェニックスの選手が会場入口でのお出迎えや、日本ハムファイターズ OB の坪井監督の始球式イベント・選手紹介・コートでのピッチング披露等で会場はおおいに盛り上がり、





花川病院冠ゲーム・ホーム最終戦を見事に白星で飾ることができました。2022-23 シーズンは 19 勝 41 敗となかなか勝てない試合が多く、一時は降格の危機もありましたが B1 残留を決めることができました。花川病院ではレバンガ北海道の勝利を後押しできるよう引き続き応援して参ります。2023-24 シーズンの躍進を期待しましょう。

(総務 くぼ)

花川病院外来について

当院はリハビリテーションを中心とした病院ですが、一般内科外来もあります。外来受付は 9 時から 11 時 30 分、診察は 12 時までです。月から金曜日の午前中ですが、現在病状が落ち着いている高血圧、糖尿病、循環器など内服継続の方、発熱、咳、喉が痛いなど風邪症状がある方など診察しています。新型コロナウイルスの検査もでき、15 分程度で結果がわかります。ただ発熱、喉が痛いな



ど新型コロナウイルス疑いの方は予め電話をいただきますと、検査がスムーズにできます。また、火曜日はリハビリテーション専門医が診察いたします。脳卒中後で最近歩くのが不便になった場合のリハビリテーションの提供、また飲み込みがうまくいかずむせるようになった時は VF 検査も実施しています。リハビリテーションを希望する方、更に手や足の痙縮（こわばり）や、無意識に筋肉に力が入ってしまう、関節が固まってしまった

り、痛みを起こしたりと日常生活に支障をきたしている場合はボトックス治療もできます。ボトックスとはボツリヌス菌によって生産されるもので、神経伝達物質に関与するタンパク質を破壊し筋肉を軟らかくする作用があり、力が入ってしまう筋肉に直接注射をしますので、まずにご相談ください。特定健診もしています。特定健診とは 1 年に 1 度、生活習慣病の予防や早期発見のために、





対象者（40歳～74歳）の方にメタボリックシンドロームに着目した健診です。ぜひ特定健診を受けましょう。異常の早期発見、病状の維持のために、身近なかかりつけ医として花川病院外来を活用ください。親身に対応いたします。

（看護部 にわ）

睦美町内会「ふる里夏まつり」に参加しました



8月5日（土）花川病院があります花川南睦美町内会の「ふる里夏まつり」に参加しました。コロナ禍で数年中止が続いていましたが今年から開催されることになり、当日は朝から食材の準備や設営に参加し午前中を終え、午後14時からいよいよお祭りのスタートです。盆踊り、ビンゴ大会、抽選会などが開催され、また飲食コーナー

では焼きそば、焼き鳥、フランク、かき氷などどれもお祭りならではの人気メニューでとても賑わっていました。久しぶりのお祭りは大盛況で地域住民の方は心待ちにしていたようでした。そして次の日は撤収作業に男性職員3名参加し、雨が強く降る中作業を無事に終わることができました。久しぶりのお祭り参加で地域住民の方々との交流はとても楽しく充実した時間でした。これからも積極的に参加していきたいと思います。



（地域連携相談センター さの）



編集後記

記録的な猛暑も終わりを告げ、寒暖差が身に染みる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？さて当院では7月に夏祭りを、9月には敬老の日に行事を開催するなど、感染対策を徹底し患者様に季節を楽しんで頂けますよう取り組んでおります。院内改装も順調に進み、10月よりご家族面会を拡大予定で検討しております。引き続き感染対策を徹底しながら、患者様、ご家族の皆様のかげがえのないひと時を大切にご安心して過ごしていただけますよう努めて参ります。

（MSW かねこ）